利根沼田地域感染症発生動向調査情報（週報）

2026年第45週（2026年11月2日～2026年11月8日）

◆群馬県で、今シーズン２度目のインフルエンザの注意報が発令されました。

群馬県全体の定点当たり報告数が10.09となり、注意報値（基準値10）を超えました。地域別では、東毛地域が13.25と最も多く、次いで中毛地域が12.08となっています。北毛地域は3.67で注意報基準値には達していませんが、県内で流行が拡大しているため注意が必要です。

インフルエンザの感染予防には、石けんと流水による手洗いや換気などの基本的な感染対策が大切です。せきやくしゃみなどの症状がある場合は、マスクの着用など、周囲への感染を広げないための対策を心がけましょう。

また、施設等では集団感染が発生する可能性があります。感染拡大を防ぐため、感染対策を改めて確認しましょう。

←群馬県ホームページ
インフルエンザ

◆利根沼田地域でレジオネラ症の報告がありました。

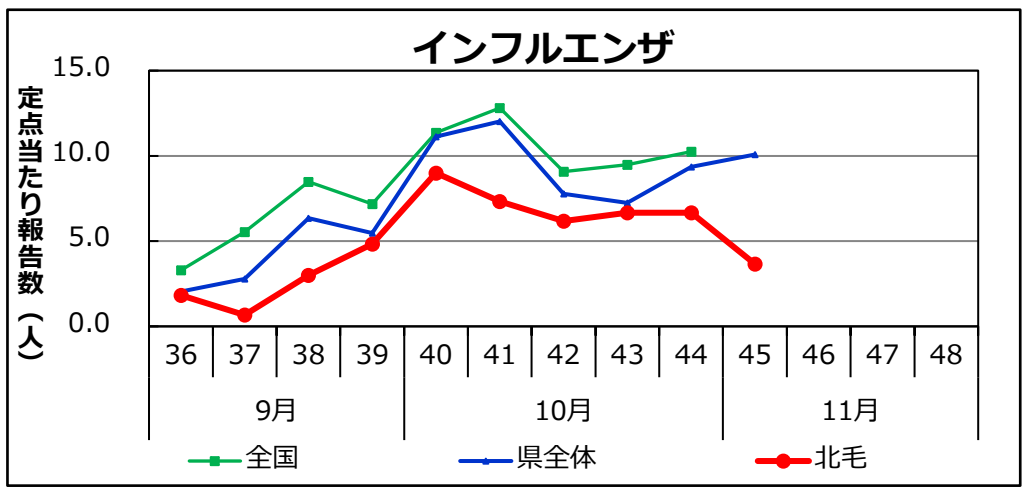
レジオネラ症は、レジオネラ属菌を含むエアロゾル（細かい霧やしぶき）などを吸入することで感染する呼吸器感染症です。高齢者や基礎疾患のある方では重症化しやすく、肺炎を引き起こして命に関わることもあります。発熱や咳、息切れなどの症状がみられた場合は、速やかに医療機関を受診してください。日頃から浴槽や浴室設備の洗浄・消毒を行い、レジオネラ属菌の増殖を防ぎましょう。

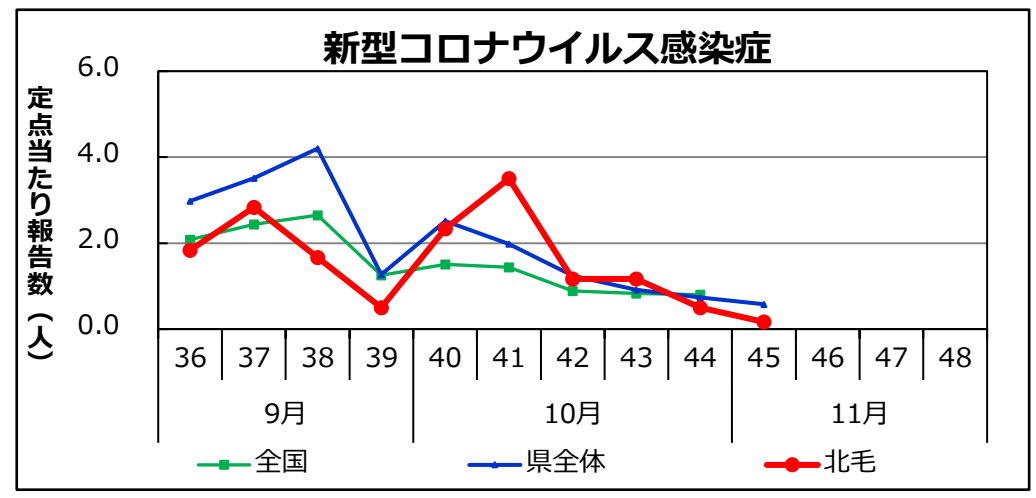
★医療機関や施設等で感染症の集団発生や食中毒を疑う事例があった場合には保健所にご連絡ください。

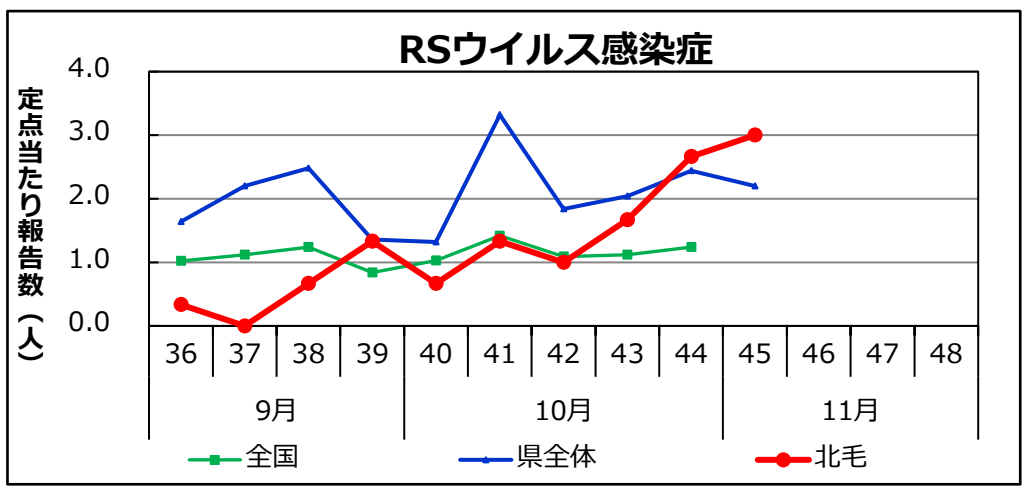
【全数把握対象疾患】

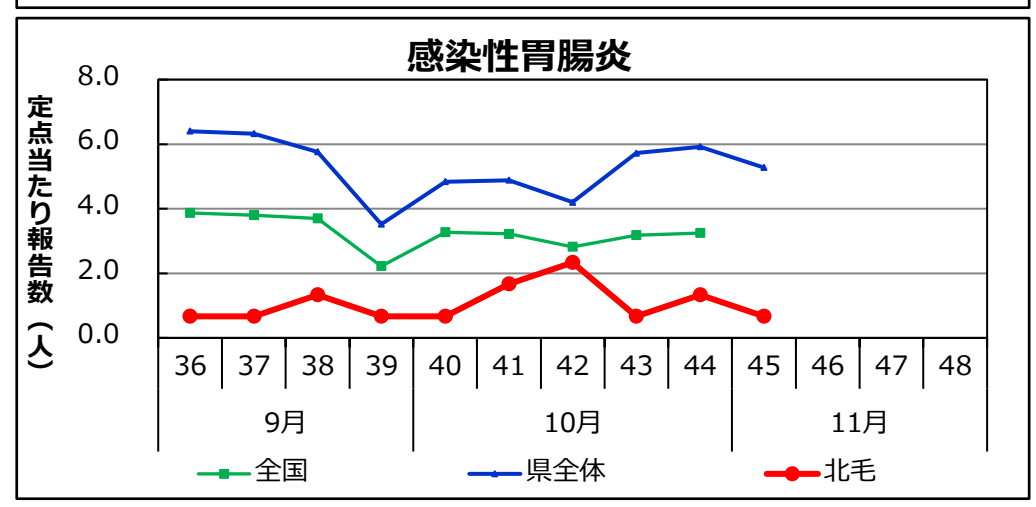
類型	疾患名	年齢群	性別
四類	レジオネラ症	70歳以上	男

【定点把握対象疾患】









【急性呼吸器感染症（ARI）定点把握疾患及び小児科定点把握疾患】

疾患名	インフルエンザ		新型コロナウイルス感染症		ＲＳウイルス感染症		咽頭結膜熱		Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎	
	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当
県全体	454	10.09	26	0.58	55	2.20	11	0.44	31	1.24	132	5.28
北毛	22	3.67	1	0.17	9	3.00	3	1.00	-	-	2	0.67

疾患名	水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当
県全体	7	0.28	2	0.08	1	0.04	6	0.24	30	1.20	-	-
北毛	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.33	-	-

【眼科定点把握疾患】

疾患名	急性呼吸器感染症	
	報告数	定当
県全体	4,440	98.67
北毛	259	43.17

疾患名	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎	
	報告数	定当	報告数	定当
県全体	-	-	2	0.20
北毛	-	-	1	1.00

◆凡例　定当　：定点当たり報告数（人）　　：警報レベル
　　-　：報告なし　　：注意報レベル

発行：利根沼田保健福祉事務所　保健課保健係
TEL：0278-23-2185